

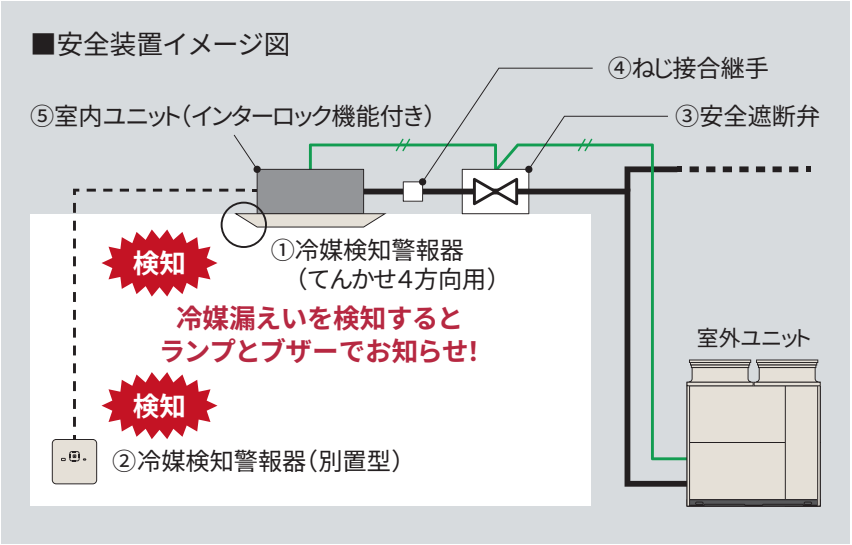
R32ビル用マルチエアコン安全対策

R32 VRF Safety Measures

ビル用マルチエアコンの冷媒R32採用に伴う安全対策のご紹介

Introducing Indoor Units & Safety Measures for VRF using R32 Refrigerant.

JRA規格（日本冷凍空調工業会が制定、発行する規格）「JRA GL-16」「JRA GL-20」「JRA 4070」に準拠した室内ユニットの制御やオプション（冷媒検知警報器・安全遮断弁・ねじ接合継手）をラインアップしました。室外ユニットも設置状況によっては安全対策が必要です。室外ユニット用冷媒検知警報器もご用意しますので、詳細は営業窓口までお問い合わせください。



冷媒R32 日立業務用空調機器 安全対策 要否判定ツールページのご案内

冷媒R32採用のビル用マルチエアコンを導入の際に、冷媒漏えい時の安全対策の要否判定を掲載しているページのご案内です。

<https://www.hitachi-gls.co.jp/kentatsu/support/r32safetycheck>

①②冷媒検知警報器（オプション・組み込み出荷も可能）

冷媒検知警報器は下記の2パターンから選択いただきます。

パターン① 室内ユニット内蔵型 NEW

室内ユニットに取り付けるタイプの冷媒検知警報器です。2026年4月より冷媒検知器内蔵タイプ（型式末尾が「KAB型」[受注対応]）*を品揃えします。検知器、ねじ接合継手の同梱が可能です。施工会社の省力化、省コスト化により、施主さまも人件費削減により、コスト減につながります。※2026年春より順次対応予定。



■対象室内ユニット

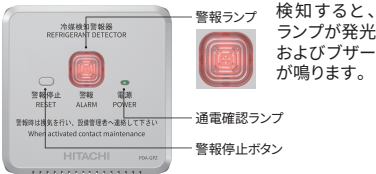
機種名	対応可否
てんかせ4方向	○ 2026年4月発売予定
てんかせ2方向	○ 2026年5月発売予定
てんかせ1方向	○ 2026年秋頃発売予定
ビルトイン	○ 2026年4月発売予定
ビルトイン	○ 2026年6月発売予定
てんうめ 高静圧型	○ 2026年4月発売予定
てんうめ 中静圧型	○ 2026年6月発売予定
てんつり	○ 2026年4月発売予定
かべかけ	○ 2026年秋頃発売予定
ゆかおき ^{※1}	○ 標準対応
ゆかおき ^{※2}	○ 標準対応
大型ゆかおき（ベルトレス方式） ^{※2}	○ 標準対応

※1 224型以上の機種の場合、現地配管との接続はロー付け接続のため、ねじ接合継手は同梱していません。
※2 室内ユニット内に現地配管との接続部がある室内ユニットはフレア接続でも冷媒漏えい検知可能なため、ねじ接合継手は同梱していません。

機種名	対応可否
ビルトイン ^{※1,2}	○ 標準対応
エコノフレッシュ	○ 標準対応
外気処理エアコン 大容量加温タイプ	【天井埋込型】 【ビルトイン型】 ^{※1,2}
外気処理エアコン	【天井埋込型】 【ビルトイン型】 ^{※1,2}
厨房用てんつり	○ 標準・オプション対応
ホテル用てんうめ	○ 標準・オプション対応
デンプクリン	【天井カセット型】 【壁埋込型】 ^{※2}
クールショットマルチ	○ 標準対応

パターン② 別置型（オプション）

室内に調和するデザインにしました。
ブラックは特注対応しています。（写真はホワイト）



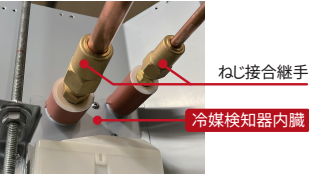
③安全遮断弁（オプション）

冷媒検知警報器で冷媒漏えいを検知すると、安全遮断弁が作動し、室内ユニットへの冷媒供給を遮断します。これにより室内への冷媒漏えいを最小限に抑えます。



④ねじ接合継手（オプション・KAB型は同梱）

「ねじ接合継手（オプション）」は冷媒漏れ想定箇所から除外されるので、室内ユニットに冷媒検知警報器を内蔵する「冷媒検知器内蔵タイプ（型式末尾が「KAB型」）」では天井の有無にかかわらず、別置型の冷媒検知警報器の追加は不要になります。



■室内ユニット用ねじ接合継手

型名	適用 室内ユニット 容量・型名	同梱数			
		φ6.35	φ9.52	φ12.7	φ15.88
NST-GP63	22～63型	1	—	1	—
NST-GP160	71～160型	—	1	—	1

JRA GL-16の改正に伴い、天井内の扱いが変わりました。（2025年4月より）

配管接合部	ろう付け または ねじ接合継手	フレア継手
対策要否	対策不要	各部屋の 安全対策要否の 判定が必要

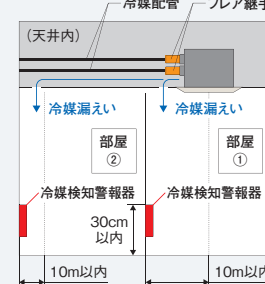
対策要の場合、
「冷媒検知警報器」
の設置が必要。

- 天井内が連通
- 天井内開口が各部屋にある
- 部屋①が安全装置必要

部屋②の安全対策要否判定が必要。
⇒ 部屋②が安全対策「要」の場合、
冷媒検知警報器が必要。

※部屋②の計算時に使用する容積は部屋①+部屋②の合算。

例）フレア継手で天井開口がある場合。
（部屋①と部屋②の天井面の開口が同程度の場合）



その他にも下記検討項目があります。
・天井の種類
・各部屋における天井開口率の違い
・フレア継手場所
・部屋の容積 など

⑤インターロック機能（室内ユニット制御）

室内ユニットは、工場出荷時はインターロック（空調システムが運転不可）が機能しています。安全対策の要否などによりインターロックの解除方法が異なります。詳細は技術資料をご参照ください。